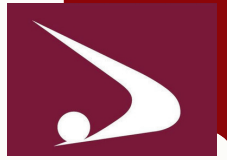




©2015秋田県んだッチ

秋田県外国人材受入 サポートセンター



- ◆ 少子高齢化による労働人口の減少
- ◆ 計画的な採用の難しさ

- ◆ 新卒・若年層の首都圏への流出
- ◆ 社員の定着の難しさ

外国人材の採用に目を向けてみませんか？
当センターが全面サポートいたします！

相談窓口	セミナー	出前講座	モデル企業見学会	専門家による個別支援	地域連携
 来所等によるご相談	 外国人材に関する セミナーを開催	 関係団体や県内企業の 依頼に応じて開催	 外国人材受入企業の見学	 受入検討時から 採用、定着まで	 各市町村と連携を図り 外国人材の円滑な受入れを推進

各社の現状・ニーズに合わせた伴走支援をワンストップで実施いたします



- ・ 自社で外国人材の採用が可能なのか？
- ・ 在留資格制度について知識やノウハウがない
- ・ 受入体制はどのように整えると良いのか
- ・ どのような費用がいつ発生するのか
- ・ 採用する場合のスケジュールはどうなるのか

- ・ どの国籍が自社に合っているのか
- ・ 何人から採用したら良いのか
- ・ 条件設定はどうしたら良いのか
- ・ 文化や宗教について知識がない
- ・ 国や自治体の支援情報を知りたい



秋田県外国人材受入サポートセンター

外国人材の活用・育成・定着に至るまでの
企業相談に専任のコーディネーターがワンストップで支援いたします！！

場所 〒010-0951 秋田県秋田市山王4丁目4-14 秋田教育会館2階

時間 平日10:00～17:00 **対応** 対面・電話・メール・オンライン

セミナーや出前講座を通じ、基礎知識や採用計画
制度情報・ノウハウを専門家がきめ細かくご案内いたします！



- 外国人材活用セミナー
- 出前講座（関係団体、県内企業の依頼に応じて開催）
- 専門家による個別支援（基礎から採用まで個別に支援）

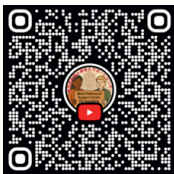


HPにて情報を発信中

- * 県内における外国人材活用の現状
- * 制度情報
- * イベントスケジュール 等



©2015秋田県んだッチ



@AKITA_GAIKOKUJINZAI

秋田県より

本センターは、県内企業の皆様の外国人材の
受入・活用に対するニーズに寄り添ってご対応
いたします。
また、日々の相談だけでなく、専門家の派遣や
セミナー・出前講座など、県内各地に足を運
び、顔の見えるセンターとして活動します。
ぜひお気軽にご利用いただき、事業にお役立
てください。

お問い合わせ
運営

秋田県外国人材受入サポートセンター事務局

TEL/018-838-0520/090-4634-9865

MAIL/work-in-akita@toyowork.co.jp

相談のご予約や
各種お問合せはこちらから



実施主体：秋田県



運営：東洋ワーク株式会社 ToYo Work.

～よくあるご質問・相談～

1 採用を考える際に大切なことは？

外国人材は在留資格やステータスなどが多岐にわたるため、最初に「何のために採用するのか」といった目的を整理することが大切です。また、実際に採用した人材と現場で働く社員の皆様がしっかりと受入にかかわる理解や認識をもつことが非常に大切です。

サポートセンターでは参考事例も紹介しながら、採用に向けた基盤作りからお手伝いします。

2 在留資格とは？

外国人が日本に滞在し、活動するための法的資格です。日本に入国し、一定の活動を行うためには、必ず目的に合った在留資格が必要となります。活動内容や身分に基づいて分類され、それぞれに許可される活動内容や在留期間が異なりますので注意が必要です。

入国の際に必要なビザ(査証)とは別物であり、在留資格がなければ日本に滞在することはできません。在留資格への正しい理解は重要な要素となりますので、丁寧にご案内します。

3 外国人材を採用する流れは？

①求人票の作成 ②応募者の選考 ③面接 ④内定 の流れは日本人の採用と同じですが、外国人材採用の際は、内定後に就労するための在留資格手続きが必要となります。

申請後、管轄機関の審査に1～4ヶ月程度を要します。

求人条件の設定や、どの国から採用するかなどの検討も含め、採用計画は事前にしっかりと立てる必要がありますので、コーディネーターが丁寧にご案内します。

4 求人票作成のポイント

採用活動をすることが決まったら、まずは求人票を作成します。

ただし、事務職と現場作業などでは制度的に必要な資格が異なるため、「採用したい国籍」「任せたい業務」「業務を行うためのポジション」などを明確にしなければなりません。

その後、必要な在留資格を確認し、その人材が国内にいるのか、外国にいるのか、どのような採用スキームを使うかといった条件に沿って具体的に求人票を作成していきます。

5 スムーズな受け入れのための心構え

業務や生活支援に関する担当者、OJT担当を選任するなど、会社全体として受入体制を整えることが大切です。また、お互いの文化を尊重して理解しようとする姿勢を社員一人一人が持つこともポイントになります。サポートセンターでは、ご要望に応じて社内の受入体制構築に向けた出前講座も実施いたします。

そもそも外国人材活用のイメージができない…

秋田県外国人材受入サポートセンターでは外国人材の受入れをお考えの企業ごとに専任コーディネーターを配置し現状や課題のヒアリングを行い、活用できる制度やマッチングする人材のご提案のほか、基礎的ノウハウを丁寧にレクチャーいたします。中期的な受入れ計画や外国人材活用に向けた情報提供にも対応いたしますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

